



取扱説明書 NS-P600VIRC
41万画素ハイグレード長距離暗視カメラ



1.目次

1. 目次	P1
2. 安全上の注意	P2
3. メニュー設定	P4
3.1 レンズ	P5
3.2 露出補正	P5
3.3 WHITE BAL	P6
3.4 SDR	P6
3.5 逆光補正	P6
3.6 DNR3	P7
3.7 DAY/NIGHT	P7
3.8 SPECIAL	P8
3.9 EXIT	P9
4 保証書	P10

2.安全上のご注意

極端な条件下では、カメラを使用しないでください。



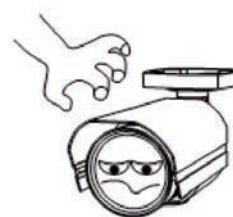
カメラの使用環境温度を超えないで使用してください。高温になる場合は換気を行ってください。

高湿度、水中などの環境下ではカメラを使用しないでください。



湿度の高い場所での使用は避け、換気を行ってください。

カメラのレンズを手で触らないで下さい。



カメラのレンズに指紋や汚れが付き、曇りの原因となります。

カメラのレンズを直射日光に長時間さらさないでください。



カメラのレンズや素子などの精密機器に、紫外線や強力な光が当たり続けると故障の原因となります。

カメラを落としたり、強い衝撃を与えないでください。



内部機器などが破損し、故障の原因となります。

カメラを放射線、X線などにさらさないでください。



撮像素子等の電子部品の故障の原因となります。

製品を正しく使用し、危険や財産等の損害を防ぐための内容ですので、必ずお読みください。

■本製品の分解、修理、改造をしないでください。火災、感電、ケガを被ることがあります。

■ネジやボルト、カバー等を取り外さないでください。火傷、感電等が発生する危険性があります。

また分解、改造等をされた場合は、保証内対応の修理を受けかねます。

■万が一、故障（異常音、におい、煙、画面異常）が発生した際は、速やかに電源を切り

購入先に修理を依頼してください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。

■濡れた手で触らないでください。感電やケガの危険があります。

■付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。火災及び感電の危険があります。

■アダプタの電線を傷つけたり、曲げたり、熱を加えたりしないでください。

コードが損傷すると火災、感電の原因となります。

■カメラ以外の製品は推奨された周辺機器及び取付金具をご使用ください。

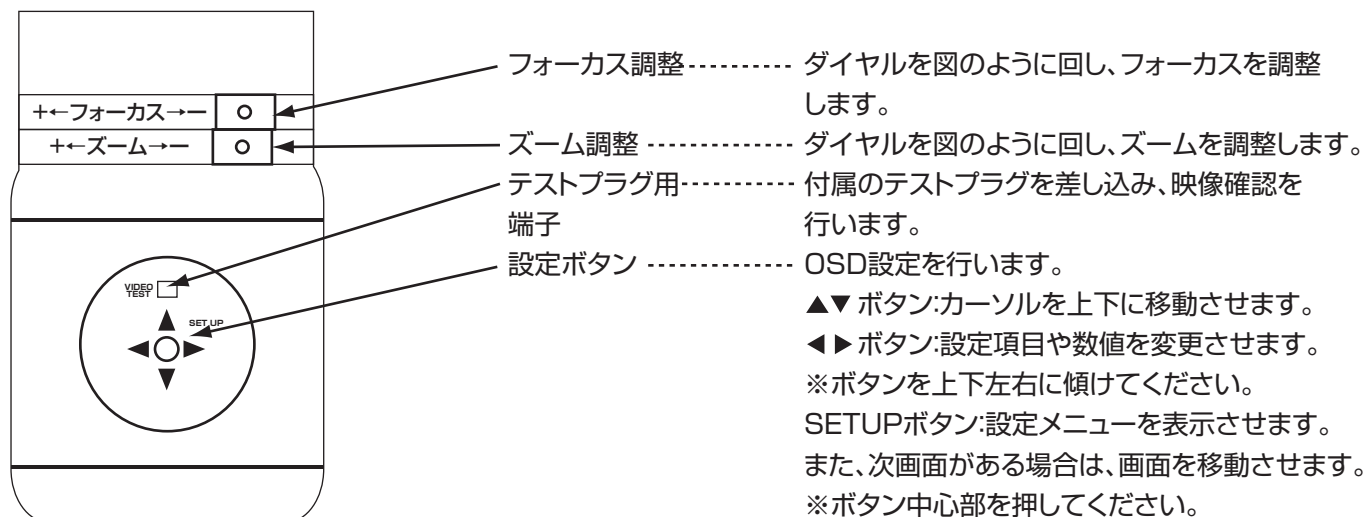
カメラの落下等、人または財産に致命的な損傷・損害を与える恐れがあります。

■VP 多重電源機器とは接続できません。接続した場合内部回路が破損するおそれがあります。

3.メニュー設定

■メニューは胴下部のカメラのOSDボタンで調整します。防水キャップを外し、構成図(図・1)を確認してください。

図・1 胴部分構成



設定手順

- 1.[SETUPボタン]押してください。
設定用のメニューが画面上に表示されます。



※「」のアイコン表示がある項目は、[SETUPボタン]で詳細設定画面や、次ページへ移動します。

- 2.[▲▼ ボタン]※以下[上下ボタン]でカーソルを操作し、希望のメニュー項目まで移動させます。
3. 数値や「ON/OFF」などの設定項目の変更は[◀▶ ボタン]※以下[左右ボタン]を使用します。
次ページがある場合には[SETUPボタン]で移動します。
4. 設定操作が完了したら、次ページや詳細設定画面では「戻る」を選択して「MAIN設定」画面へ戻ります。
次に、「MAIN設定」画面下部の「EXIT SAVE」を選択し、設定内容を保存させてから閉じます。
※設定数値などは[左右ボタン]で変更、選択します。変更後は必ず「EXIT SAVE」を選択し保存してください。
※保存させない場合は「EXIT」にカーソルを移動させ、「左右ボタン」で「EXIT NOT SAVE」に項目を変更させ、[SETUPボタン]を押します。

3.1 レンズ

■ここではカメラ映像の明るさやシャッタースピードを設定します。



3.1.1 BRIGHTNESS...映像の明るさを設定します。「1～25(標準)～70」の間で選択できます。

3.1.2 IRIS SPEED絞り速度を設定します。「1～3(標準)～5」の間で選択できます。

3.1.3 FOCUS ADJ.....シャッター速度を設定します。[SETUPボタン]で次画面へ移動します。

・モード:DCレンズモードを「ON」で使用してください。

・SHUTTER:シャッターモードの種類を選択します。

ESC シャッター速度の最大値最小値範囲を、それぞれ選択します。

MANUAL..... シャッター速度を一定値に設定します。

※速度設定は数値の変更後、[SETUPボタン]を押して保存します。

A.FLK..... 蛍光灯などの明滅(フリッカ)が起こる設置場所では、この項目を選択します。

---- カラーローリング(蛍光灯の色が不規則に変化する)場合に選択します。

3.2 露出補正

■ここではカメラの露出などを設定します。



3.2.1 BIRGHTNESS...映像の明るさを調整します。「1～25(標準)～70」の間で選択できます。

※3.1.1の設定項目と連動しています。

3.2.2 SHUTTER シャッター速度を設定します。

※3.1.3の設定内容と合せてください。

3.2.3 AGC.....明るさ等による変化を一定に自動調整し、見やすい映像にします。「OFF/LOW/HIGH」から選択します。

3.2.4 SENS-UP.....低照度時に映像が明るくカラーとなるよう調整します。「OFF」または、「AUTO」を選択し、「AUTO」の次ページ画面で、「×2～×5 12」の間で設定します。

※3.2.2の項目が「MANUAL、A.FLK」の場合と、3.2.3の項目「AGC」が「OFF」の場合は、設定できません。3.1.3の項目の内容とも連動しています。

※感度が高い映像はざらつくようなノイズが表示されるため、実際の映像を確認して設定してください。ノイズが多い場合や、暗すぎると感じる場合は、「OFF」設定にして赤外線モードに切り替わるようにして使用してください。

3.3 WHITE BAL

■ここではホワイトバランスの設定を行います。

- 3.3.1 ATW 設置環境に応じてホワイトバランスを自動追尾調整します。
- 3.3.2 室外 屋外の映像に対応したホワイトバランスに自動調整されます。
- 3.3.3 室内 屋内の映像に対応したホワイトバランスに自動調整されます。
- 3.3.4 MANUAL 手動でホワイトバランスを調整します。映像を見ながら色みを設定してください。
 - ・設置環境:「屋内(蛍光灯)」または、「屋外(太陽光)」を選択します。
 - ・RGAIN:赤みを「0～532(初期値)～900」の間で設定します。
 - ・BGAIN:青みを「0～532(初期値)～900」の間で設定します。
- 3.3.5 AWC➡SET [SETUPボタン]を押した時点の色みを基準として、ホワイトバランスを補正します。

3.4 SSDR

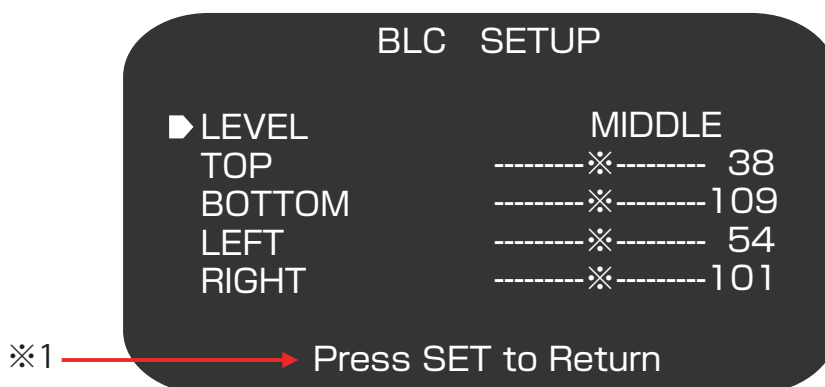
■ここではダイナミックレンジのレベルを調整します。

- 3.4.1 OFF SSDR機能をOFFにします。
- 3.4.2 ON SSDR機能をONにします。[SETUPボタン]で、次ページのレベル調整画面へ移動します。
レベルは「1～15」の間で設定できます。

3.5 逆光補正

■ここでは逆光補正について設定します。

- 3.5.1 OFF 逆光補正機能をOFFにします。
- 3.5.2 BLC BLC機能をONにします。[SETUPボタン]で、補正エリアとレベル調整画面へ移動します。



※1「Press SET to Return」の表示があるページでは、前画面に戻るには
[SETUPボタン]を押します。

- ・LEVEL:補正の強さを調整します。「LOW/MIDDLE/HIGH」から選択します。
- ・TOP:補正の対象となる光源エリアを指定します。エリアを上へ広げます。
- ・BOTTOM:エリアを下へ広げます。
- ・LEFT:エリアを左側へ広げます。
- ・RIGHT:エリアを右側へ広げます。
- ※数値は、指定場所によって上限が変化します。縦「0～110」横「0～173」の数値を選択します。

- 3.5.3 HLC----- HLC機能をONにします。[SETUPボタン]で、補正エリアとレベル調整画面へ移動します。
※HLCでは、光源にマスクを被せて補正します。

HLC 設定

▶ LEVEL	MIDDLE
LIMIT	ALL DAY
MASK COLOR	BLACK
MASK TONE	-----※----- 1
TOP	-----※----- 0
BOTTOM	-----※----- 100
LEFT	-----※----- 5
RIGHT	-----※----- 166

Press SET to Return

- ・LEVEL:補正の強さを調整します。
 - ・LIMIT:補正をかける時間を、「ALL DAY(常時)」または「NIGHT DAY(ナイトモードのみ)」から選択します。
 - ・MASK COLOR:マスクの色を「レッド、ブルー、シアン、マゼンダ、ブラック」から選択します。
 - ・MASK TONE:マスクの濃度を設定します。「1(薄い)～25(濃い)」の間で設定します。
 - ・TOP:補正の対象となる光源エリアを指定します。エリアを上へ広げます。
 - ・BOTTOM:エリアを下へ広げます。
 - ・LEFT:エリアを左側へ広げます。
 - ・RIGHT:エリアを右側へ広げます。
- ※数値は、指定場所によって上限が変化します。縦「0～110」横「0～173」の数値を選択します。

3.6 DNR3

■ここではDNR3の「ON/OFF」と、ノイズ低減レベルの調整を行います。

- 3.6.1 OFF----- DNR3機能をOFFにします。
- 3.6.2 ON ----- DNR3機能をONにします。[SETUPボタン]で、レベル調整画面へ移動します。
レベルは、「1～32」の間で設定できます。
※3.2.3「AGC」の項目が「OFF」の場合は設定できません。

3.7 DAY/NIGHT

■ここではデイ／ナイト機能の切替などについて設定します。

- 3.7.1 EXTERN--- 標準設定です。
- 3.7.2 COLOR----- 常にカラー撮影を行います。
- 3.7.3 B/W----- 常に白黒撮影を行います。
[SETUPボタン]で色同期信号の発信の「ON/OFF」設定画面へ移動します。
- 3.7.4 AUTO ----- [SETUPボタン]で次ページへ移動します。詳細設定に従って切換えを行います。
・BURSTモード:色同期信号を使って、カラー撮影時の色みを調整します。
・COLOR→B/W:
B/W→COLOR:カラーから白黒への切替時間について設定します。
※どちらも設定できる内容は同じです。
切替条件:切替速度を「SLOW/FAST」から選択します。
切替時間:切替時間を設定します。

3.8 SPECIAL

■ここでは言語設定や、プライバシーゾーンなどの設定を行います。

3.8.1 IMAGE機能…映像表示の方向を設定します。[SETUPボタン]で次ページへ移動します。

- ・V-REV:「ON」を選択すると、映像を上下反転します。
- ・H-REV:「ON」を選択すると、映像を左右反転します。
※どちらとも「OFF」で通常の映像位置になります。
- ・D-ZOOM:デジタルズーム機能を「ON」にします。[SETUPボタン]で次ページへ移動し、倍率を、「×1.0～×16」の間で設定します。
- ・DIS:「ON」に選択すると、デジタルズーム1.2倍で表示します。
- ・FONT COROL:OSDメニューの文字色を、「ブルー、ホワイト、イエロー、グリーン、レッド」から選択できます。
- ・SHARPNESS:シャープネスを調整します。「ON」に選択し、[SETUPボタン]でレベル設定画面へ移動します。レベルは「1～20」の間で設定できます。

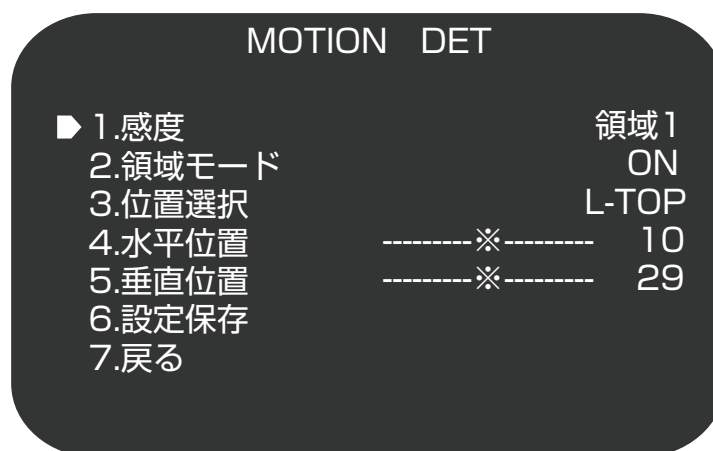
3.8.2 MONITOR…使用するモニターの種類に応じて、映り具合を設定します。

- ・CRT:ブラウン管モニターを使用する場合に選択します。
- ・LCD:液晶モニターを使用する場合に選択します。
- ・USER:標準的なモニターを使用する場合に選択します。
※各々のモニターについて、ガンマ値、PEDレベル、カラーゲインを調整できます。
※調整が必要なモニターを使用する場合にのみ設定します。

3.8.3 カメラTITLE…カメラタイトルを表示させます。「A～Z、a～z、0～9」の文字を、15文字まで設定できます。

3.8.4 SYNC……「内部同期」のまま使用します。

3.8.5 MOTION DET…モーション検知機能を設定します。[SETUPボタン]で検知エリアについての設定を行います。
検知時は、画面下部に「MOTION DETECTED」と表示されます。



- 1.感度:初期値では8箇所の検知エリアが設定されています。
- 2.領域モード:各エリアの検知を「ON/OFF」選択し、検知の有効/無効を設定します。
最大8個まで同時に検知させることができます。
- 3.位置選択:各エリアのサイズを設定するための、ポイントを切替えます。ポイントは白い四角で表示され、位置を設定する際にどのポイントを移動させるか選択します。
ポイントは、「L_TOP(左上)」「R_TOP(右上)」「L_BOTTOM(左下)」「R_BOTTOM(右下)」から選択します。
- 4.水平位置:3.で選択したポイントを左右に移動させます。「1(左)～47(右)」に設定します。
※左右のポイントの位置によっては、移動できる場所は制限されます。
- 5.垂直位置:3.で選択したポイントを上下に移動させます。「1(上)～29(下)」に設定します。
※上下のポイントの位置によっては、移動できる場所は制限されます。
※4.5.ともに、1.の領域の種類や、3.の設定するポイントの種類によって、移動できる範囲は制限されます。
- 6.設定保存:3～5で設定したポイントの位置を、検知範囲として保存します。

3.8.6 PRIVACY----- プライバシーゾーンを表示させます。「ON」を選択して[SETUPボタン]を押し、次ページへ移動します。

PRIVACY AREA SETUP

▶ 1.	感度		領域 1
2.	領域モード		OFF
3.	MASK COROL		GREEN
4.	MASK TONE	-----※-----	1
5.	TOP	-----※-----	39
6.	BOTTOM	-----※-----	79
7.	LEFT	-----※-----	13
8.	RIGHT	-----※-----	52
9.	戻る		

- 1.領域:初期値では12箇所のエリアが設定されています。
 - 2.領域モード:各エリアの表示を「ON/OFF」選択し、12個同時に検知させることができます。
 - 3.MASK COROL:マスクの色を「グリーン、レッド、ブルー、ブラック、ホワイト、グレー」から選択できます。
 - 4.MASK TONE:マスクの色の濃さを「1(濃い)～10(薄い)」から選択できます。
 - 5.TOP:マスクの上端の位置を設定します。
 - 6.BOTTOM:マスクの下端の位置を設定します。
 - 7.LEFT:マスクの左端の位置を設定します。
 - 8.RIGHT:マスクの右端の位置を設定します。
- ※5.～8.の設定数値は「0～255」ですが、位置によって選択できる数値は制限されます。

3.8.7 通信設定 ----- 使用しません。

3.8.8 LANGUAGE----- 「JAPANESE」で使します。他国語にも設定できます。

3.9 EXIT

■ここでは、設定の保存や初期化、設定の終了などを実行します。

- 3.9.1 SAVE----- カメラの設定変更を保存して終了します。
- 3.9.2 NOT SAVE----- カメラの設定変更を保存せずに終了します。
- 3.9.3 RESET----- カメラの設定を初期化します

製品保証書

- 1 年保証 -

- 製品ご購入後 1 年間正常な使用状態において、万一発生する故障には無償にて修理いたします。
 - 次のような場合には保証期間内でも有償修理となります。
 - 取扱上の誤り及び不当な改造や修理による故障及び損傷
 - お買上げ後の移動、落下あるいは輸送による故障及び損傷
 - 火災、塩害、ガスによる害、異常電圧による故障及び損傷
 - 天災地変、落雷などによる故障及び損傷
 - その他、不適当な取扱い又は使用方法による故障の場合
- なお、万一機器の不具合によって盗難等の証拠映像が記録できなかった場合においても弊社及び販売店はその責任を負いかねますのであらかじめ御了承願います。
- また、機器の不具合による機器の取換えの際の建物の現状復帰についても同様に免責とさせていただきます。
- 製品の外見及び回路等は性能改善のために予告なく変更する場合があります。

MODEL NO.		NS-P600VIRC
SERIAL NO.		
ご購入日		
ご購入代理店		
お客様	お名前	
	ご住所	

※ 本保証書は日本国内に限り有効と致します。

弊社では出張修理は行っておりません。機器の修理についてはセンドバック方式にて対応させていただきます。

株式会社 N S K

〒461-0004 名古屋市東区葵 1-16-28

TEL:052-935-6833 FAX:052-935-6835